

特集

最新
エビデンス付!

いつ手術・ インターベンション に送るの?

感染症・
内分泌・
整形外科
編

今でしょ!

今じゃないでしょ!

今のジョーシキ!

さまざまな疾患や病態で、新しく開発された手術や手技による治療が可能になってきました。

伝統的な手術による治療法に加え、カテーテルや内視鏡、腹腔および胸腔鏡、

その他の医療デバイスなどの開発が目覚ましくなっています。

“今のジョーシキ”は大きく変わったと言えるでしょう。

このようななか、これらの介入価値を高めるためには、

「適切なタイミングと適応での介入」が望まれます。

患者さんのアウトカムを改善する効果が期待される一方で、

エビデンスの範疇を超えるような適応拡大による「過剰治療」や「副作用」のリスクもあります。

そこで本特集では、悪性腫瘍以外の疾患における【感染症・内分泌・整形外科】の
手術・手技の適応とタイミングについて、エビデンスに基づき解説します。

企画 | 徳田安春

感染症

深部膿瘍

- ① 肝膿瘍 >>> 1048
- ② 腸腰筋膿瘍 >>> 1049
- ③ 急性膵炎後の後腹膜膿瘍 >>> 1052

化膿性・壊死性疾患

- ① 化膿性・結核性関節炎（成人）>>> 1055
- ② 壊死性軟部組織感染症、破傷風 >>> 1056
- ③ 化膿性骨髓炎／関節炎（乳幼児小児）>>> 1058
- ④ 化膿性腱鞘滑膜炎 >>> 1059
- ⑤ 人工関節周囲感染 >>> 1059
- ⑥ 化膿性脊椎炎、脊椎人工物挿入術後感染 >>> 1060

内分泌疾患

甲状腺・副甲状腺疾患

- ① 甲状腺腫瘍 >>> 1062
- ② Basedow病 >>> 1063
- ③ 副甲状腺機能亢進症 >>> 1064

副腎疾患

- ① 原発性アルドステロン症 >>> 1067
- ② Cushing症候群 >>> 1068
- ③ 褐色細胞腫 >>> 1070
- ④ 副腎偶発腫瘍 >>> 1072

整形外科疾患

肩関節疾患

- ① 腱板断裂 >>> 1074
- ② 肩関節周囲炎 >>> 1077
- ③ 反復性肩関節脱臼 >>> 1079

変形性関節症

- ① 変形性股関節症 >>> 1081
- ② 変形性膝関節症 >>> 1082
- ③ 変形性足関節症 >>> 1084

足部疾患

- ① 扁平足 >>> 1088
- ② 外反母趾 >>> 1090

脊椎疾患

- ① 腰椎椎間板ヘルニア >>> 1094
- ② 骨粗しょう症性椎体骨折 >>> 1096
- ③ 腰部脊柱管狭窄症 >>> 1097
- ④ 特発性側彎症 >>> 1099

スポーツ傷害（コラム）>>> 1102